

研修会参加報告書 小田河野研究室 神岡 純

FIRST QIPP 夏期研修会 2012 ～量子情報未来テーマ開拓研究会～

主催：最先端研究開発支援プログラム「量子情報処理プロジェクト」

共催：新学術領域「量子サイバネティクス」

情報・システム研究機構 国立情報学研究所 量子情報国際研究センター

本サマースクールは、量子情報理論、量子統計力学、量子計算アルゴリズム、半導体量子物性や各種量子ビット技術などの研究に関わる学生や研究者を対象とし、量子情報の未来を開拓する新しい研究テーマの開拓を目的としている。日程は 8/8~8/18(8/13 は自主学習日となっている)で、様々な分野の先生方による基幹講義やコロキウムと、参加者によるポスターセッションが行われた。

行われた講義の内容については、なじみのある半導体量子ビットから超電導ビット、NV などの実験系のものから量子情報基礎、計測、アルゴリズムなどの理論分野まで広く応用的な内容だった。どの講義も大変興味深く、一度の授業ではすべてを理解できないものもあったが、広い分野を知ることができ、これからの勉強の方針建てとしても大変充実していた。

ポスターセッションも、様々な分野から集った学生や研究員の間で行われるので基本的なことでも質問しやすく、難しい講義の理解にも繋がるとともに、たくさんの人々と知り合える良いきっかけとなった。毎日夜遅くまで行われるのと、昼食後の休憩時間(13:00~16:00 くらい)にも海に行ったりと休む暇もないほど忙しい日々で、サマースクール終了時には皆さんも疲れ果てている様子だった。

今回の研修会では知識が深まった反面勉強不足な面も大きく感じ、自分の研究に対しても関連する論文を読むというだけでなく知っておくべき理論の勉強を教科書など用いてしようと思った。

NII 山本先生が最終日におっしゃっていたのは、多くの人々の間で、いつもと違った環境で講義を受けたり意見を言い合うことは非常に重要で、普段一人で勉強するだけでは身につかないことが学べたりさまざまな良い刺激を受けることができるということである。10 日間の研修会のあとで、本当におっしゃるとおりだなと感じ、こういった機会は大切にしていきたいと思った。

また、将来の量子情報で興味があるテーマを一人ひとり提案してゆく会も開かれ、自分の提案した量子脳理論について、FIRST の発行する量子ニュースというニュースレターの一部に掲載していただけることになり嬉しかった(120 字程度ということですが)。

本研修をサポートする Student chapter のスタッフの方がネット上に写真をアップロードできるシステムを作ってくれたため、たくさんの写真を共有できた。自分で撮影したものも含め、紹介していく。

会場内の風景



ポスター発表の様子



会場はホテルのコンベンションルームという部屋を貸しきっていて、だいたい PC などは置きっぱなしにしていた。ポスターは活気にあふれていて、0 時すぎてもまだ残っている人も結構いる。講義中は微妙に暑いので眠気に負けないように気をつけていた。



集合写真。参加者は 45 名くらい。平均年齢は多分 D1.2(D1 より少し上)くらい。

宿泊した部屋



テラスからの風景



6人部屋と聞いて、狭い和室にギリギリ詰め込まれるのかと思っていたが結構広かった。4人部屋にベッドを2つ追加したような感じだったけれど。オーシャンビューです。



何事も ON/OFF が大切

ホテル近くのシギラビーチ

初日(着いた次の日)からみんな元気に泳ぐ。ホテルの管理しているシギラビーチにはシャトルバスが出ていて便利。ホテルは飲み物が40円増しくらいで高い。

ホテルでのご飯(いいやつ)



バーに行ってみた



ホテルは毎食ビュッフェなので食べ過ぎちゃうのと、最後のほうはすごい飽きた。毎日カレーを食べた気がする。最終日は写真のような結構いい感じの料理が出た。ついでに、付属しているバーにも行ってみた。右の男は、ノートPCに盛大に水をこぼしたのになんかニヤニヤしてた。こぼした後、冷静にこっちを見てきたので「拭きなよ」と言ってあげた。



前浜ビーチ



前浜ビーチが一番綺麗だということで行ったが、とても良かった。バナナボートもやった。マーブルという、でかい浮きに乗って海を引っ張られるようなものもやったが、中島さんと溝口が乗った時に破裂して沈んでいたのが逆にうらやましかった。ここは岩などがなく泳ぎやすいので2回来ました。

カヤック, 鍾乳洞, 体験ビーチダイビングツアー



8/13 は一日フリーなので、ツアーに参加した。

山本先生もいらして、大変活発な一日だった。体が休まる暇がなかった。

ツアー後はタクシーで街の方に出ていった。ホテル付近にはコンビニもないので ATM がなかったため。そんなには楽しんでいないけれど、居酒屋などにも行きました。



NII の宇都宮さん、産総研の中村秀司さんとその後輩で京大のドクターの千田さん、西原さん、NTT の国橋さん、樽茶研の中島さん、東大の石川さん、藤澤研の鷺尾さん、神戸大の中村周平さんは大変おもしろい方々で、仲良くしていただき 10 日間とても楽しく過ごせました。とても感謝しており、また機会があればどこかでお会いしたいです。

